



MORIOKA
ROTARY CLUB WEEKLY

第33回例会(6月12日)
令和2年7月3日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10 会 長 西島光茂
川徳デパート内 幹 事 勝 雅行
例 会 場 同上 TEL 019 (651) 1111(代) 会 報 金沢 滋
例 会 日 毎週金曜日12時30分～ クラブ事務局 TEL 019 (653) 5682
http://www.morioka-rc.jp/ FAX 019 (653) 5622

RI会長テーマ ROTARY CONNECTS THE WORLD:ロータリーは世界をつなぐ...マーク・ダニエル・マローニー
盛岡RC会長テーマ 令和元年:世の為、人の為、奉仕を続け、輪を繋げましょう-西島光茂



2019-2020年度

第4回クラブアッセンブリー

講評/田中堯史
パストガバナー

■クラブ奉仕委員会/藤村吉隆 委員長

西島光茂会長テーマ「令和元年：世の為、人の為、奉仕を続け、輪を繋げましょう」のもと活動して参りましたが、最終四半期はコロナ禍の影響により観桜会ははじめ、予定していた行事や委員会運営ができなかったことが悔やまれます。

コロナの影響は長期化が予想されておりますが、例会再開後は自粛の反動もあってか出席率は高めとなっております、この流れが時期に繋がるよう皆様のご協力をお願いいたします。

一年間ご尽力いただきました各小委員長の皆様、ご協力頂きました会員各位に感謝申し上げます。

〔会員増強〕坂本広行 委員長

前年度80周年を迎えたことから、会員80名を目指しましたが、実現には至りませんでしたので、今年度その目標を達成するべく取り組みましたが、後半新型流行性感冒の感染を抑えるため、約3ヶ月例会の開催を控えなければならなくなり、また経済事情などを鑑みながらの活動となり、目標達成とはなりません。しかし、会長はじめ会員一同の熱心な候補者選定により、あと一名のところまでとなり、79名の会員での次年度スタートとなりました。誠に感謝に堪えません。不甲斐ない小委員長でありましたが、次期も増員委員の一人として努力し、必ず80名を超える会員増強に努めて参りますので、ご指導くだされば幸いです。一年間の皆さま方の友情に感謝申し上げます。

〔ロータリー情報〕近藤 駿 委員長

ロータリー情報を提供しロータリーを理解してもらいロータリー活動に積極的に参加していただ

くようにしました。

今年は新入会員へのオリエンテーションは行わずに例会時の卓話の時や納涼会、秋の懇親会、年忘れ家族会、新年慶寿の会等の懇親会の前、創立記念例会に時間を頂き田中堯史会員、白石茂会員、平井滋会員、藤村文昭会員にロータリーの成り立ち、歴史、組織、規則、ニコニコで集めているお金、会費の使い道などなどについて情報を皆さんに伝えていただきました。

〔出席〕長野隆行 委員長

出席委員の小川惇会員、吉江会員、千崎会員、橋本会員、豊岡会員そして事務局の山上さんのご協力に心から感謝申し上げます。

今年度開始前、「メイクアップはその年度の6月末まで有効」という衝撃的な発表がございました。今まで「出席前後2週間まで有効」という制限の中で、必死に出席を意識してきた会員の皆様には、拍子抜けしたRIの決定だったと思います。

その様な状況下で、我々出席委員会は今年度も従来通り、2週間前の修正出席率を報告して参りました。結局現時点での一年間の平均出席率は、74.3%で、目標の80%には残念ながら及びませんでした。あと3~4人ご出席いただければ目標に達せられたと思います。

今後は、長期に欠席されている会員の方々はどう対応したらいいのか、考える必要があると思います。

重ねて、会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。

〔会報〕金沢 滋 委員長

会報委員会は、簡潔で読みやすい会報づくりを目指し、決められた担当者が卓話者の方に字数を提示した原稿を依頼、出来上がった校正原稿をその担当者が校正することを徹底いたしました。

気を付けたことは、指定した行数にはほぼ収めることと、小見出しをつけて見やすくしたこと。会員、卓話者の皆様のご協力により、現在までは32号の会報を無事に発行することができました。

また、西島会長より諮問を受け、会のホームページを全面改訂する作業にも着手しました。新型コロナウイルス感染症による休会中に仕様書を作成、発注することもできました。ホームページを一新後は、即時的に情報をアップできるなど、会員拡大にも活用できるようになることと期待されます。

一年間を通じてご協力をたまわり、誠にありがとうございました。

〔プログラム〕 眞下卓也 委員長

今年度は、西島光茂会長のテーマ「令和元年：世の為、人の為、奉仕を続け、輪を繋げましょう」の下、会員卓話の充実に取り組みました。新入会員の方々を中心に、あわせて13人の会員の方々に卓話をしていただきました。ありがとうございました。

ゲスト卓話では「軽減税率」「メジャーリーグ」などのタイムリーなお話や「ホームスパン」「漆」といった岩手の特産品にかかわる興味深いお話を伺うことができました。

そのほか、試みとしてメイクアップの規定改正についてのブレインストーミングも行いました。ロータリークラブについて理解を深める良い機会になったと思っています。

新型コロナウイルスの影響で3月から5月末にかけて例会が休会となり、例年に比べ卓話の回数は少なくなりましたが、なんとか穴をあけることなく1年を終えることができました。会員の皆様はじめ、プログラムにご協力いただいた方々、委員会のメンバーに心から感謝申し上げます。

〔親睦〕 藤村文昭 委員長

一年間、ロータリーの原点である会員相互の親睦を推進するために、親睦委員会担当の4回の懇親会を開催いたしました。活動計画書どおりの開催としたかったのですが、4月の観桜会、春のゴルフ練習会は、新型コロナウイルスの関係で中止とさせて頂きました。また、3月20日に予定し、すでに会員の皆様に案内していた家族親睦小旅行「南部藩ゆかりの地、鹿角をめぐる旅」も、残念ながら中止といたしました。今後、再企画されますよう個人的にはお願いしたいと存じます。

4回の懇親会ともに、開会前にロータリー情報委員会からロータリー情報の提供を行い、ロータリーについて語り合うことと、会員の親睦を深めることを目的とさせて頂きました。

通常の例会については、委員会を3つのグルー

プに分けて担当するようにし、委員全員で例会のビジター受付、ニコニコボックス、例会受付記録への記帳等を行いました。

本日までですが、来訪ビジターは13名でした。また、ニコニコBOXの金額は、121万円程度です。記念品未受領分が25個ありますので、この分と最終例会のターミネートパーティーで会員の皆様にもう少しだけ頑張ってもらえると、何とか150万円の予算に近い金額となりますのでよろしくお願い致します。

一年間、会員の皆様のご協力のご協力で心より感謝申し上げます。

■ 職業奉仕委員会 / 佐々木憲明 委員長

今年の当委員会は、西島会長の掲げるテーマ『令和元年：世の為、人の為、奉仕を続け、輪を繋げましょう』を理念として、地域社会における奉仕プロジェクトに職業スキルを生かし、高潔さを重んじて仕事に取り組み、また言動を通じて模範を示すことで倫理的な行動を周囲に促すよう計画を立案し実践してきました。昨年、職場訪問を実施し順調に会務を遂行し予定通りと思っていた矢先、この最後の四半期はご承知の通りCOVID-19（新型コロナウイルス感染症）の影響を受けてしまい会員各自の職場あるいは家庭での実践となりました。残り僅かではありますが職業奉仕はロータリーの核心にあり、あらゆる地域社会で奉仕を行う土台となるべく『4つのテスト』と『ロータリアンの行動規範』を指針として活動し続ける事で報告とします。

最後に会員の皆様、委員の皆様のご協力に感謝いたします。

■ 社会奉仕委員会 / 荒川鉄平 委員長

本年度の活動が新型コロナウイルスの関係で中途半端な終わり方になったことは本当に残念でしたが、社会奉仕委員会としては西島会長のテーマ「令和元年：世の為、人の為、奉仕を続け、輪を繋げましょう」をもとにして「地域発展・環境保全」「人間尊重・協同奉仕」「さくら推進」の3委員会が協力して事業を推進してまいりました。

募金活動としては8月の納涼会でのテレビ岩手「24時間テレビ募金」、12月の年忘れ家族会でのNHK「歳末たすけあい」、IBC岩手放送「チャリティー・ミュージックソン」を行い、皆さまからたくさん募金をいただきありがとうございました。

10月には初めての盛岡シティマラソンエイド設置事業を行い、ホテル大観様や会員の皆様そして奥様方のご協力を得て大変楽しくそして無事に終了することができました。なお今年の大会は10月25日

を予定しておりましたが、中止が決定し大変残念です。来年はまた楽しくお手伝いができればと思っています。

環境保全ポスターの表彰式は例会が中止になり4月10日に事務局において担当の平井委員長と共に、岩手デザイナー協会事務局の佐々木様に表彰状と賞金をお渡しさせていただきました。

さくら推進は委員会で出た内容を次年度への申し送りとさせていただきます。

これらの事業には会長を始めとして役員や委員会内の委員長そして委員、また多くの会員の皆さまのご協力のもとで実行できたことに改めて感謝申し上げます。

■国際奉仕委員会／岡村 弥 委員長

国際奉仕委員会は、2019年11月21日から25日までの日程で、西島会長、勝幹事に同行し、「ラオス国カーシー郡立病院への医療器具支援プロジェクト」を成功裏に実施する事ができました。地区補助金を活用した国際奉仕プロジェクトの実施は、盛岡ロータリークラブとして初となる事業でした。また、同プロジェクトの2520地区に対する活動報告書・決算書の作成、提出についても、2020年2月に終了しており、決算承認を待つ状況となっております。そして同事業は、2019-2020年度2520地区ガバナー特別賞を受賞する事ができました。本年度の地区大会がコロナウイルスの感染拡大の影響により中止となり、受賞式も実施されなかった事は残念でしたが、プロジェクトが評価をいただいた事を大変うれしく思っております。会員各位のご理解、ご支援に心から感謝申し上げます。

また、2020年2月のクラブ理事会において、2020-2021年度のプロジェクト（カーシー郡立病院配下の診療所に対する生活用水用井戸設置プロジェクト）を、今年度同様、地区補助金を申請して実施する事業計画が承認されました。これを受けて、地区補助金を2020-2021ガバナー事務所に申請させていただいております。（次年度地区補助金の申請期限は、前年度2月末日となっております。）なお補助金の認定は、7月下旬～8月上旬に開催される地区補助金セミナーの時期となります。

西島会長の、世のため人のため、奉仕の輪を広げようという純粋な想いが、今回のプロジェクトを成功に導いたと強く感じております。会長に同行し、国際奉仕プロジェクトの貴重な経験をさせていただいた事に心から感謝を申し上げ、報告と致します。

■青少年奉仕委員会／工藤幸一 委員長

青少年奉仕委員会では、前々年度に青少年奉仕団体の支援の見直しをしたことを踏まえ、引き続き支援継続を行って来ました。

1. 青少年奉仕団体支援

「NPO法人フードバンク岩手」に、食料提供による支援を行うため、フードドライブを継続中です。

学校の長期休暇に対応したフードドライブ強化月間（7, 8, 12, 1, 3月）を行って来ましたが、緊急事態宣言の影響で、強化月間を常時継続中です。

例会及び事務協以外にも、フードバンク事務局や、各所のフードポストを利用ください。なお、退会された櫻下会員からフードバンクへの募金を、あずかりましたので、届けてまいりました。

他の支援団体、「NPOポランの広場」、「NPOいわて子育てネット」、「NPOインクルいわて」は、例会での卓話と支援金贈呈を予定していましたが、支援金贈呈となりました。

また、藤村吉隆会員からは、4団体への支援金をいただきました。

2. インターアクトクラブ支援

今年度の実施事業

- ・盛岡農業高校140周年記念式典参加 11/4(月)
西島会長、畠山幹事出席
- ・年忘れ家族会(12/20)での物品販売、支援金贈呈
- ・さくら関係事業に代わって、出前授業（RC会員の職業についての講演会）を、学校側に提案

また、盛岡農業高校インターアクトクラブとの事業見直しとして・インターアクトに関しての情報収集（盛岡西RCと共同事業）・担当の先生と式典や家族会にて情報交換（畠山委員長）を行い、3月の段階で、次年度委員長との合同会議（3/5）を開催しました。

■SAA／佐藤義正 SAA

活動計画の通りに仕事が進みました。これは会員の皆様のご協力のお陰です。有難うございました。

一番気を使ったのは食事数の過不足の問題ですが、特に大きな差異もなく上手くいったと思っています。結果としては過去の実績を参考にしたのが良かったと思っています。

先週の例会終了後に次期SAAの皆さんにしっかりと引き継ぐことができました。

■創立80周年記念事業実行委員会／白石 茂 委員長

平成29年8月以来何度も会合を開いて、足かけ3年にわたった委員会も昨年の創立80周年記念誌の発行をもって終了致しました。

記念事業として平成30年9月に「盛岡RCプレゼンツ さだまさしショー」を開催し、盛岡市周辺の恵まれない子供たちや関係者を対象に招待し、会員とともに楽しむことができました。

またショーに合わせて盛岡ロータリークラブの歩みを市民に広報するパンフレットを新たに作成し配布いたしました。

記念式典は平成31年2月23日にホテルメトロポリタンニューウィングで16時より開催し、知事市長ほかスポンサークラブである東京RCからの参列を頂き来賓ほか多数のロータリアンと共に式典を終えることができました。

80周年記念誌の発行に当たっては記念誌担当の楯崎会員にお世話になりましたが、途中退会もあり眞下会員に引き継いでもらい無事発行することができました。また、発行に当たっては川口印刷さんに多大なご協力を頂き感謝しております。

会費請求書を皆様に送付させていただいております。お支払いがまだの方は年度末ですのでお忘れなく今月中に送金ください。

6月5日の例会で前年度の活動報告書が皆様に配布されましたが、その前年度決算報告を使って、ロータリークラブの会計について解説させていただきまして最後のお役目とさせていただきます。

■会 計／平井 滋 会計

5月8日開催の理事会の結果を待つて4期目の

例 会 報 告

第33回例会
令和2年6月12日(金)

12時30分 開会点鐘

- ・司 会 西島光茂会長
- ・ロータリーソング (我らの生業)
- ・四つのテスト斉唱
- ・会長報告 西島光茂会長
- ・新入会員紹介 杉山雅和会員
(三井住友海上火災保険株岩手支店長)
- ・誕生祝 佐々木和俊・眞下卓也君
- ・結婚祝 上野好章・工藤博司・
岩野法光・鈴木博高君
- ・幹事報告 勝 雅行幹事
- ・終了後 第4回クラブアッセンブリー
並びに五大奉仕委員長・会計・SAA退
任挨拶
- ・委員会報告 飯塚次期SAA 7月から
の例会場について
- ・引き続き第4回クラブアッセンブリー・
退任挨拶
- ・講評 田中堯史 パストガバナー

【ニコニコBOX】

- ◆安川慎治君…杉山雅和さんのご入会を歓迎申し上げます。ご趣味の食べ飲み歩き、盛岡でも楽しんで下さい。これから宜しくお願いします。
- ◆平井滋君…私の会社でも日本酒等を活用して、消毒用アルコールを医療関係に販売する準備を開始しております。受注生産になります。FAXで注文書を一部お流ししておりますが、会員の医療関係者の方でご希望の方はFAXしますのでご用命下さい。
- ◆金沢滋君…杉山支店長の入会に、ニコニコしています。先日は、お約束をぶちぎってしまい、大変すいませんでした。ご本人におわびできてまたまたニコニコです。
- ◆小川惇君…今日の出席報告で出席委員のお役目を終え、来週から7月末まですり減った両足の股関節を人工関節に変える手術の為、例会を休ませていただきます。西島会長年度の後半は今まで経験したことの無いコロナショックに見舞われましたが、終盤、会長の決断で例会が再開されたこと、出席率も80%以上と5名の会員増をはたされたことは立派な「しめ」となったと思います。
- ◆藤村文昭君…今年度ニコニコあと1回です。ターミネートパーティーでよろしくお願

します。

- ◆西島光茂君…①次回のターミネートパーティーを残して西島・勝年度は終了です。心から御礼申し上げます。②私は、昭和60年、1985年に当時のベルリン自由大学、周産期研究所に家族を連れて留学しておりました。研究所で見つけ、時折読み返している文章を、紹介させていただきます。英文です。少し長いので印刷になってからお読みください。

The Facts of Life

This is a story about four people named Everybody, Somebody, Anybody and Nobody. There was an important job to be done and Everybody was sure that Somebody would do it. Anybody could have done it, but Nobody did it. Somebody got angry about that, because it was Everybody's job. Everybody thought Anybody could do it, but Nobody realized that Everybody wouldn't do it. It ended up that Everybody blamed Somebody when Nobody did what Anybody could have done.

- メークアップ
クラブ委員会=佐藤(年)・岩野君

出席報告

会員数/79名

出席数/59名

出席率/76.62%

前々回修正出席率/83.56%